



主催：数電機連携プログラム推進室

数理科学的発想と工学的発想を兼ね備えた
理工横断型人材育成をめざして

第7回

数電機キャリアパスセミナー

開催日： 2010年6月16日（水曜日）

開催時間： 16:30-17:30

（17:30-18:30 懇談会・討論会）

開催場所：首都大学東京12号館106教室

講師：網干 光雄 氏（鉄道総合技術研究所）

講演題目：「高速鉄道における架線・パンタグラフ系の
研究開発」

講演概要

電気鉄道においては、電力の伝達経路として架線とパンタグラフの接触状態を良好に維持することが求められる。新幹線の高速化に伴い、列車の最高速度がトロリ線の波動伝播速度に近づく機械的問題や、電流の増大と離線時のアークによる損傷などの電気材料的な問題、さらには沿線騒音の増大といった空力的問題などの解決が求められている。本セミナーでは、高速鉄道の現状と架線・パンタグラフ系の技術課題について紹介する。

主催：数電機連携プログラム推進室

（首都大学東京・理工学研究科、

数理情報科学専攻・電気電子工学専攻・機械工学専攻）

192-0397 東京都八王子市南大沢 1-1

問い合わせ先：数電機連携プログラム推進室

Tel:042 (677) 2466 内線(3158) （担当：酒井） E-mail: sakai-t@tmu.ac.jp